

(様式1)

校 種	④ ・ 中 どちらかに○	学校番号	3 9	学校名	宇都宮市立城山中央小学校
-----	-----------------	------	-----	-----	--------------

平成25年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

健康で豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもを目指して、感性を磨き、社会的知性と実践力を身に付ける。

(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

- | | | | |
|--------------|-------|-------|-----|
| ○ 進んで勉強する子ども | _____ | かしこく | (知) |
| ○ 思いやりのある子ども | _____ | なかよく | (徳) |
| ○ 喜んで働く子ども | _____ | | |
| ○ 健康で明るい子ども | _____ | たくましく | (体) |

2 学校経営の理念

今年度のテーマ 「 **みんなが 楽しく** 」

子どものよりよい成長のためには、教職員、保護者、地域との信頼関係が重要である。子どもが居がいを感じ、楽しい学校、教職員が子どもとふれあい、教育に楽しさを感じる学校、保護者・地域住民から学校の取組に信頼が寄せられる学校づくりを基盤に、児童・保護者・地域の想いを生かして、「地域が学校～地域に学び、地域とともに伸びる城山中央小学校」を目指した楽しい学校経営を展開していきたい。

3 学校経営の方針（地域学校園内で共通する方針は、文頭に○または該当箇所に下線）

- (1) 城山中央小学校の歴史と伝統を踏まえ、長年にわたって築いた教育の精神や校風を継承し、その発展に努める。 (経営全般)
- (2) ○学校経営の中核に児童の確かな学力の定着を位置づけ、基礎基本の確実な定着と課題解決に必要な資質能力を育てる。 (学力の向上)
- (3) ○規範意識や倫理観などの社会性を身に着け、豊かな心、たくましい体を持った子どもの育成に努める。 (社会性と豊かな心及び体力の育成)
- (4) 家庭・地域社会との連携強化に努めるとともに、家庭・地域の教育力を生かした教育活動を充実し、地域に根ざして開かれた地域の学校づくりに努める。 (家庭・地域社会との連携)
- (5) 教育公務員としての使命を自覚し、和と協働の精神を大切にして、専門職にふさわしい資質の向上を目指すとともに授業者としての授業力の向上を図る。 (教職員の資質の向上)

4 今年度の重点目標（地域学校園内で共通する重点目標は、文頭に○または該当箇所に下線）

(1) 学校運営

学び合う楽しさ、豊かな心の育成を目指して、和と協働の学校運営を推進する
～「みんなが楽しく 城山中央小学校」～

(2) 学習指導

適切に課題を設定し、自力で解決したり、

友達と意見交換して考えを深めたりする能力の育成

(3) 児童生徒指導

「思いやりの心をもち、物事を正しく判断し、主体的な行動ができる児童の育成」

ー児童と児童、児童と教師のコミュニケーションをより深めることを通してー

(4) 健康（保健安全・食育）・体力

自分の体に関心を持ち、進んで健康の保持増進と体力の向上に励む児童の育成

～教科体育や体育的行事の充実と児童が体を動かしたくなる体育的環境の整備～

5 学習指導、児童生徒指導、健康（保健安全・食育）・体力に関する取組

※ 様式2～4参照

6 特色ある学校づくりに関する取組

本校の特色は、児童一人一人の主体性と豊かな心を育む「まごころ教育」の推進である。

まごころ教育は、昭和51年度に完成した「まごころ広場」を拠点とした「花と緑と小鳥の学校」の実践を核とする「自然とのかかわり」と福祉教育・縦割り班活動・地域素材の活用を推進する「人とかかわり」という側面を持ち、独立した形で、また、かかわり合いながらその深化・拡充を目指す。

(1) 育てたい資質・能力（地域学校園内で共通するものは、文頭に○または該当箇所に下線）

- ① なかよし広場等での、自然とのふれあいを生かした体験活動を通して自然を愛し、保護しようとする心や主体的に取り組む態度を育てる。
- ② 福祉施設や地域高齢者との交流を推進することにより、様々な立場の人にそれぞれの良さがあることや助け合ったり思いやったりすることの大切さに気づき、進んで社会のために奉仕しようとする態度を養う。
- ③ 縦割り班での活動を通して、個々の立場を認め、協力して充実した活動へと高めていこうとする態度を養う。また、交流する中で、下級生への思いやりや上級生への尊敬の心を培う。
- ④ 地域素材を教材化したり、地域人材を中心とする教育ボランティア「町の先生」に教えていただいたりする中で、コミュニケーション能力を高めるとともに、地域への関心や地域を愛する心を育て、社会性を培う。

(2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」関連には文頭に◇）

- ◇① 学習指導の充実（話を、学習を『つなぐ』授業の工夫に焦点を当てるとともに、TT、少人数指導、習熟度別学習の推進による基礎学力の向上）
- ② まごころ広場の活用（計画的に各教科や総合、クラブ、音楽朝会等で使用する）
- ③ 福祉施設との交流（藹藹会との交流や障害のある方々の暮らしや活動を知る）
- ④ 地域高齢者との交流（まごころ会食、総合や生活科での町の先生、学校行事への招待）
- ⑤ 縦割り班による人づくり（年3回の奉仕作業、1年生歓迎会、まごころ集会、全校遠足、6年生を送る会）
- ◇⑥ 実践力を育てる道徳教育の推進（心に響く道徳教育の充実）
- ◇⑦ 地域素材の教材化
- ⑧ 地域教育ボランティア「町の先生」の活用
- ◇⑨ 家庭と連携した食育に関する取組
- ◇⑩ 健康・体力を向上し、健やかな体を育てる取組
- ◇⑪ 図書室の整備と絵本の広場の充実、家読の推進